

1 学校図書館の活用を図った指導計画の改善

- 各教科等やその他の教育活動と学校図書館との関連を密にし、活用のねらいや方法を明らかにして、**教育活動の効果を高める指導計画**に改善する。
- 子どもが、各教科や総合的な学習の時間等において**年間を通して意図的・計画的**に学校図書館を利用し、主体的、探究的に**学習活動や読書活動**に取り組むことができるようにする。
- 図書の読み聞かせやブックトーク、必読書や推薦図書を広めるなど、子ども及び学校の実態に応じた**読書活動充実のための取組**を推進する。

2 学校図書館の機能や役割を生かす整備充実

- ◎ **司書教諭等**を中心に、学校全体で**協力体制**をとりながら、子どもや教員のニーズに応じた図書の充実を図ったり、情報機器を活用したりして**魅力ある図書環境**をつくり、**学習・情報センター、読書センター**としての機能活用を図る。
- 利用時間や方法、親しみのもてる場づくり等を工夫することで、子どもが図書と親しむ時間を過ごしたり、年齢の異なる様々な人々と図書を介した触れ合いをもったりすることができるような子どもの**居場所**としての機能にも配慮した活用を図る。
- 子ども及び学校の実態に応じた読書活動充実のために、家庭との連携を図るとともに**公共図書館や地域ボランティア等との連携**を推進する。

※ 第三次 福島県子ども読書活動推進計画（平成27年3月 福島県教育委員会）